

11/29(土)

神奈川県・
日本体育大学横浜健志台キャンパス陸上競技場

日立女子陸上競技部事務局



日本体育大学長距離競技会が開催され、5000mに2名の選手が出場しました。当日は風のない絶好のコンディション。出場者が44名と非常に多く、転倒する選手もいる中、鈴木樺連選手と矢内選手はうまく流れに乗ってレースを進めました。樺連選手は持ち前のラストスパートでシーズンベストを記録。矢内選手もきつくなったラストもしっかりと我慢し、自己記録を約12秒更新する好走を見せました。

第325回 日本体育大学長距離競技会 兼 第19回 NITTAIDAI Challenge Games

鈴木 Suzuki
樺連 Karen

女子5000m 5組

13位/44名

シーズンベスト!

16分13秒29

矢内 Yanai
楓恋 Karen

女子5000m 5組

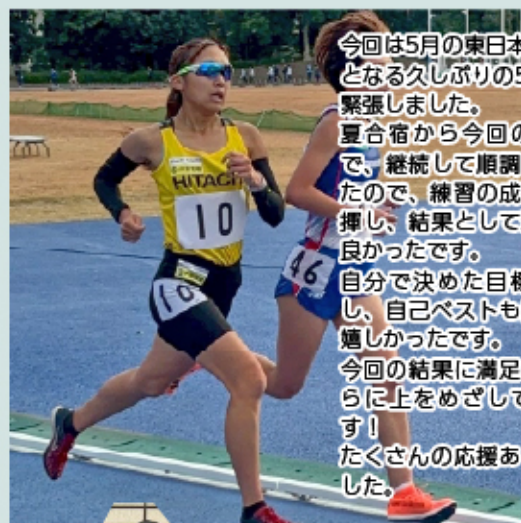
28位/44名

自己記録更新!

16分19秒89



5月以来となる5000mのレースを走らせていただきました。今回は久しぶりのトラックレースだったので、どれくらい走れるかを力試しする場でもありました。出場人数がかなり多くて走りづらさがあったのですが、スタートから落ち着いてレースを進められたと思います。ひそかに自己ベストを狙っていたのですが、狙いにいけるペースでは刻めなかったため、来月の日体大記録会で再チャレンジしたいと思います。今回の大会も会社の方が応援に来てくださり、すごく励みになりました。応援ありがとうございました!



今回は5月の東日本実業団選手権以来となる久しぶりの5000mで、とても緊張しました。夏合宿から今回のレースに至るまで、継続して順調に練習を積んでいたため、練習の成果をしっかりと発揮し、結果として形にできたことは良かったです。自分で決めた目標タイムをクリアし、自己ベストも出すことができて嬉しかったです。今回の結果に満足することなく、さらに上をめざして頑張っていきます! たくさんの方の応援ありがとうございました。



応援ありがとうございました!

